

設計目標書

本製品は下記要件を満足するか否か未確認です。従って、本製品がこれら要件を満足することを保証するものではありません。また、これら要件は都合により変更する場合があります。詳細は、当社技術部に問い合わせ下さい。
 本書中に「本規格は」と引用している箇所はすべて「本設計目標書は」と読み換えて適用願います。

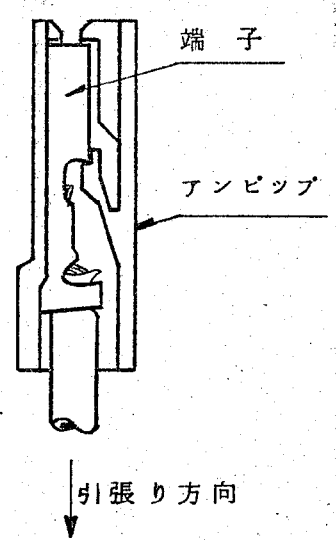
1 適用範囲

- 1.1 適用範囲：本規格は # 187 シリーズ・ファストンリセプタクルを内蔵する為のアンビップハウジング(以下アンビップという)について規定する。
- 1.2 製品型号：480435
- 1.3 形状：単極用の直線型ハウジングで内蔵される端子は型番170037又は170038を使用する。

2 性能

- 2.1 材料：アンビップは66ナイロン樹脂による成型品であること。
- 2.2 形状及び構造：製品の形状及び構造、寸法は図面の指示に合致していること。
- 2.3 端子保持力：第1図に示すごとく、アンビップに端子を組込み固定し、引張試験機に掛け(端子に約0.45kg/秒の均一な負荷を与え)引張速度25mm/分で試験した時アンビップが端子を保持する値は4.5kg以上でなくてはならない。
- 2.4 絶縁抵抗：MIL-STD-202 Method 302 試験条件Bに規定する方法により試験する時、端子と接地電圧間の絶縁抵抗は500MΩ以上とする。
- 2.5 耐電圧：端子と接地電圧間の耐圧は50Hz又は60Hzの正弦波に近い波形を持つた1KV電圧を1分間印加しそれに耐えること。
- 2.6 最高使用温度：アンビップの最高使用温度は105℃とする。
- 2.7 認可：

UL File No. E-13288
 CSA File No. LR-16455



第1図

※印はAMP Inc. 登録商標

				DR	<i>S. Kozaki</i> 6/13/70	AMP (Japan), Ltd. TOKYO, JAPAN			REV	
				CHK	<i>Shie</i> 6/15/70		LOC	NO	108-5013	01
				APP	<i>U. Kato</i> 6/17/70		J	A		
01	設計目標書	RFA-1905	Y.M.	DATE	6/15/70	SHEET		NAME		
0	RELEASED					1 OF 1		アンビップ(AMPPIP)設計目標書		
LTR	REVISION RECORD		DR	CHK	DATE					